

地域経済をリードする**産業栽培**メディア!!

Monthly

QRコード対応  
WEB電話帳付き

# コロンブス

2008  
**2**  
FEB  
680円

e-コロンブス2月号増刊  
昭和50年3月26日第三種郵便物認可  
平成20年2月4日発行通巻457号

ビジネスの新大陸を発見!! **CO L U M B U S**

HOT angle

50年後には北海道が稲作の最適地になる!?

# 温暖化で変わる産業地図

ネットアンテナショップ「コロンブス・ハウス」

24時間  
営業中

■1日60万人がアクセスするWeb版  
「スポーツ報知」とリンク!!

<http://www.npo-furusato.or.jp/>

■Web版スポーツ報知のトップページ  
「ふるさと情報便」をクリック!!

<http://hochi.yomiuri.co.jp/>

◆華北導報

インタビュアー／増田英樹(元・オムロン執行役員副社長)

**熱媒体、粘着剤のニッチトップ企業が  
中国の両面テープ市場を席捲!!**

ゲスト／中島 幹 (綜研化学代表取締役社長)

◆編集長インタビュー

**新しい経済社会をつくるカギは  
市民による市民のための金融システムだ!!**

ゲスト／藤井良広 (上智大学大学院地球環境学研究所教授)

◆企業探検家・野長瀬裕二のモノづくり通信簿

**群馬県のオンリーワン企業が急成長中  
自社開発の自動制御機器・ソフトにズームイン!!**

◆トップ会計人

**大学OBによるメンター組織を活用した  
大学発ベンチャーの活性化策を考案!!**

ゲスト／江戸川泰路 (公認会計士)

●聞き手

本誌編集主幹 並河信乃  
(社・行革国民会議理事  
兼事務局長)



主権在民の精神を喚起すれば  
自立した地域経済を確立できる!!

地回り経済対談

只今、  
売り出し中! **秋田県東京事務所**

ゲスト  
**笹川陽平**  
(財)日本財団会長)



# 八が

## 肝決!!

ハウをフルに生かすを追ってみたい。

週末專業主夫  
つづけた。

そのメールを  
かできないと  
らだった。そ  
女性だけでな  
った」ことだ

手応えを感じ  
に05年5月に  
て、「子どもが  
て、妻からは  
けという条件

ハウをまとめ  
トで販売した  
ーを行ったり  
れるようにな

は、06年には  
手企業のセミ  
しているとい  
ーマン時代と

間の節約にな  
が、長い目で  
数カ月分に  
週末專業主  
てつづけた。

.com/

# 100年 商法

## ランチエスター戦略で再生 文具で地域の文化を育成する

明治中期から続く文具店が山口県柳井市にある。時代は変わっても「町の文化形成に貢献する」という思いは創業時から変わらない。はたして、どんな店づくりをしているのだろうか。

明治27（1894）年に創業、

当時は筆、硯、墨や小間物などを販売。その後、昭和に入って卸売を中心にして手がけるようになった。

「先代には子どもの頃から『商売はコツコツやればかならず報われる』と教えられました。いまでもその思いは変わらぬ」と話すのは4代目の木阪泰之さん（45歳）。

大学を卒業後、金融機関に勤めていた木阪社長が店を継いだのは15年程前。やはりバブル後、大幅に売上げが減少していった。木阪社長は

原点に返って店を立て直すことに。その原点とは「人と接することで客のニーズが見えてくる」というものだった。

さっそく木阪社長は古くなった事務所を改装して営業活動を開始。当初はむやみに営業エリアを広げたり、売上げ単価の高い家具・備品等大きいものばかりを売ろうとしていたそうだが、なかなか客はこなかった。「なんとか店に来てもらえる方法はないか」、そう考えていたときに出会ったのが英国生まれの「ランチエスター戦略」(※)だった。「とくに『弱者の戦略』にひかれました。自分の置かれている立場を明確に認識することが大切だ」という。うちはトップメーカーではなく町の文具屋さん。そう思ったときにやるべきことが見えてきた」と木阪社長は話す。



木阪泰之社長（左）。「スタッフと一緒に『つくれる文具屋』を目指しています」と

まず地域、商品、客層を思い切って狭く、深く絞った。つぎに取り組み。木阪社長は単価の低いものであってもグリーン購入法適合商品を中心に品揃えを強化した。さらに事業所や役所などへの取引先には「売らない販促」として文具回収箱

を設置。不要になった事務用品の回収、分別、リサイクル、廃棄などもはじめた。こうしたオフィスのエコ対策をサポートする活動が認められ、山口県の文具業界では初のISO14001を取得。おかげで、顧客も着実に増えていった。

最近では、大人の塗り絵教室や消しゴムはんこ教室といったイベントも開催している。「文具には知的な魅力がある。父に万年筆をもらってワクワクした気持ち。そんな喜びを伝えていきたい」と。

まさに町の文具屋さん、コツコツと続けることで、つぎの100年も安泰だ。

◎(有) 木阪賞文堂

山口県柳井市中央3-278-2

☎08220・22・0150

※ランチエスター戦略●イギリスの航空工学のエンジニア、F.W.ランチエスターが、第一次世界大戦をもとに考案した軍事理論「ランチエスターの法則」。ピタゴラスの定理をヒントに、「騎打ち、グライダー戦」といった場合の力関係を明らかにした。ランチエスター戦略はこの法則を経営戦略に応用したもの。